

江戸と東京

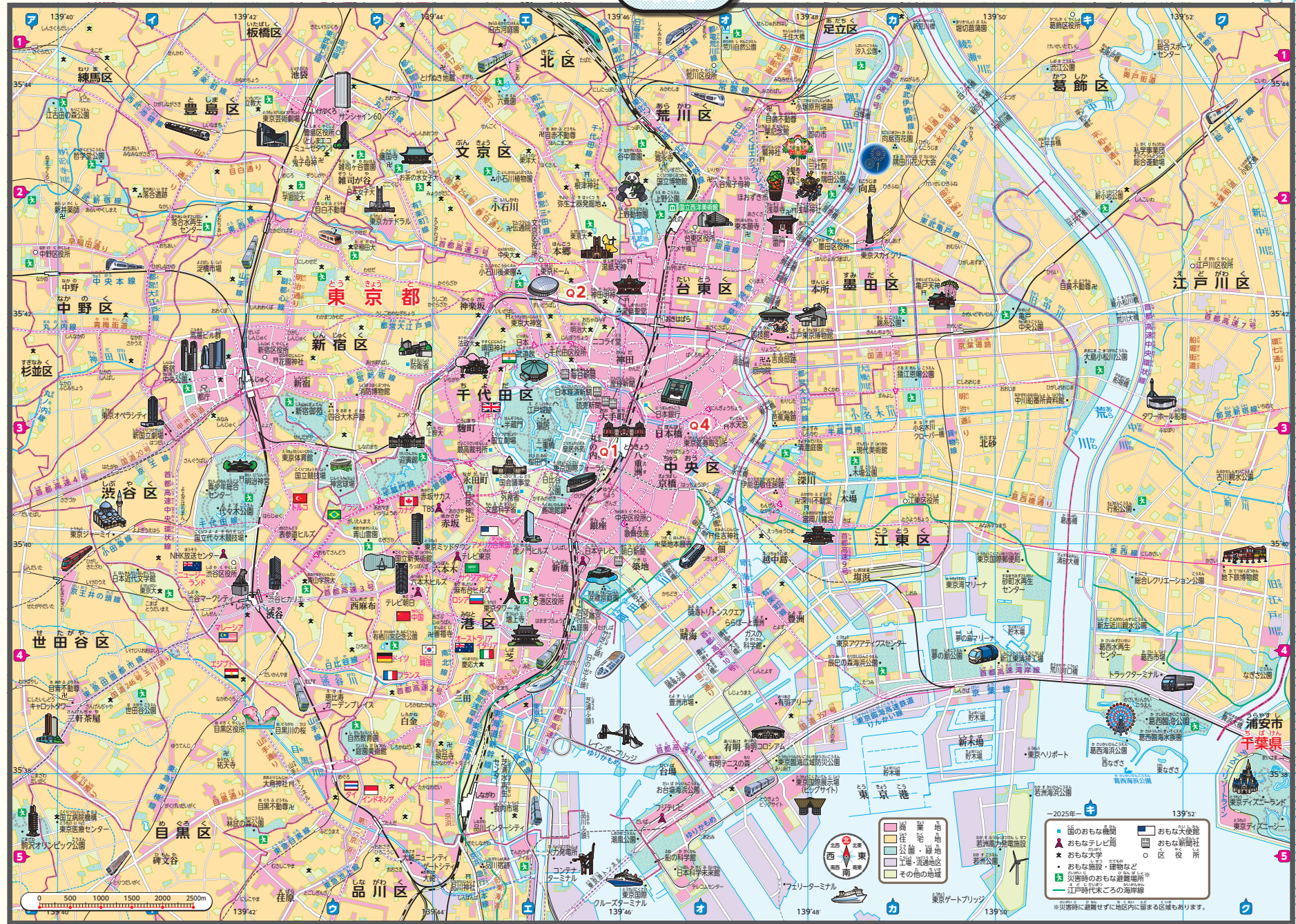
えど 江戸 (江戸時代後期1860年ごろ)

とうきょう 東京

江戸の地図と東京の地図を見比べてみましょう。江戸の地図の真ん中、一番目立つ場所に御城（江戸城）があります。それが、今の皇居にあたります。また、東京の地図に示されている江戸時代の海岸線をたどってみると、今の「豊洲市場」や「有明コロシアム」がある場所は、江戸湾という海だったことが分かります。人々は海を埋め立て、道を造り、今の東京につながる都市を築いてきました。



お祭りや花火大会、相撲など、
いまに残っているものを
探してみよう！



江戸と東京の 地図クイズに チャレンジしよう

2つの地図を
見比べて考えてみてね！



Q1

現在の「東京駅」がある場所は、江戸の地図だと御城のすぐ東側にあたります。当時、この場所には何があったのでしょうか？ 次の①～④から1つ選びましょう。

- ① 全国の大名たちが住む屋敷が集まっていた。
- ② 農民たちが暮らす村が広がっていた。
- ③ お寺や神社が集まっていた。
- ④ 田んぼや畑が広がっていた。

旧江戸城では正門として
使われていた大手門



Q2

今の地図で「東京ドーム」がある場所を、江戸の地図で見ると、ここは「水戸徳川家」だったことが分かります。このマークは、どこに集まっているのでしょうか？ 次の①～④から1つ選びましょう。

- ① 御城のまわり
- ② 大きな街道沿い
- ③ 海岸の近く
- ④ 御城から遠いところ



Q3

下の浮世絵にえがかれているマークと同じマークを江戸の地図で探しましょう。ここには何があったのでしょうか？ 次の①～④から1つ選びましょう。

- ① 武士の屋敷
- ② 寺や神社
- ③ 越後屋（荷物を売っている店）
- ④ 寺子屋（学校）



「名所江戸百景」
「するがてふ」
1856年刊
Colbase (https://colbase.nich.go.jp/collection/items/tmn/A-10569-7295)

Q4

江戸の地図で、日本橋をスタート地点にして延びる大きな道「五街道」を探し出し、指でたどってみましょう。どの道が一番にぎやかで人や物の行き来がさかんだったのでしょうか。次の①～④から1つ選びましょう。

- ① 東海道
- ② 甲州道中
- ③ 中山道
- ④ 日光・奥州道中

日本橋の中央に埋め込まれた「日本国道路元標」。国道の起点と定められました。



Q5

江戸の「魚市場」と東京の「豊洲市場」を、それぞれ見つけましょう。「豊洲市場」のあたりには、江戸の地図ではどのようなイラストがえがかれているのでしょうか。次の①～④から1つ選びましょう。

- ① 力士
- ② 学者
- ③ 増上寺
- ④ 帆船

豊洲市場
マグロの競り

